

# 2023年度決算概況

2023年度は世界的なインフレ、金融引き締め、中国経済の低迷等を背景に国内外の鋼材需要が伸び悩み、厳しい事業環境であった。当社単体純利益、単体総資産、SCGMグループ管理純利益は以下の通り。

	2022年度	2023年度	差異
単体純利益 (日本会計基準)	96億円	102億円	+6億円
単体総資産 (日本会計基準)	1,640億円	1,517億円	△123億円
SCGMグループ 管理純利益※ (非監査、国際会計基準)	251億円	<b>212億円</b>	△39億円

※ 「SCGMグループ管理純利益」には、①当社及び②当社の関係会社に加えて、③当社の親会社である住友商事株式会社（以下、SC）の金属事業部門鋼材本部（以下、SC鋼材本部）傘下で当社が直接資本関係を有さないSCの関係会社（以下、SC鋼材本部傘下の関係会社）、及び④SC鋼材本部及びSCの海外地域組織の鋼材事業に関連する利益を含めております。

「SCGMグループ管理純利益」に③及び④に関連する利益を含めているのは、当社はSC鋼材本部傘下の関係会社（③）の運営並びにSC鋼材本部及びSCの海外地域組織の鋼材事業（④）に関連する取引遂行に対しても、SCとの業務受託関係や共同での戦略立案・推進等を通じて現に関与・支援していることを理由とするものです。

## Topics

### 単体純利益

・事業会社からの受取配当金の増加により、前期比+6億円となった。

### 単体総資産

・売上債権の減少等により、前期比△123億円となった。

### SCGMグループ 管理純利益

・中国における需要低迷の影響や、北米を中心とした、2022年度の価格高騰の反動の影響で前期比△39億円となった。